

水道事業会計

令和4年度予算の概要について

令和4年度予算について

▶ 予算編成における基本的な考え方

- 「川越市上下水道ビジョン」及び「川越市上下水道事業経営戦略」に掲げる事業の着実な執行を図れるよう取り組みました。
- 厳しい経営状況が見込まれる中、事業の安定性と将来にわたる継続性を確保しつつ、更なる経営の効率化を図り、経営基盤の強化に取り組みました。

▶ 収益的収支

- 収入については引き続き債権徴収に厳正に対応することによる収納率の向上や、資産の有効活用などによる収入の確保に努めました。
- 支出については、事業費の縮減や平準化等による支出の削減に努めました。
- 「費用対効果」を考慮し、優先度の高い事業への財源配分に努めました。

▶ 資本的収支

- 経営戦略で策定した投資計画に基づき、建設改良費を計上しました。
- 入札不調等で前年度執行しなかった工事等を実施するための予算を確保しました。

収益的収支（3条予算）

【税抜き】

（単位：円）

科目	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	【参考】令和3年度決算額
水道事業収益	6,331,719,000	6,501,445,000	6,385,426,133
営業収益	5,909,589,000	6,079,189,000	5,921,697,318
（うち給水収益）	(5,278,533,000)	(5,411,219,000)	(5,285,139,455)
営業外収益	422,115,000	422,240,000	452,563,669
特別利益	15,000	16,000	11,165,146
水道事業費用	6,079,252,000	6,129,178,000	5,872,672,324
営業費用	5,950,031,000	5,982,596,000	5,744,541,732
営業外費用	119,404,000	136,595,000	126,716,148
特別損失	4,817,000	4,987,000	1,414,444
予備費	5,000,000	5,000,000	0
当年度純利益	252,467,000	372,267,000	512,753,809

収益的収支の主な内容

▶ 水道事業収益（63億3,171万9千円）

給水収益 52億7,853万3千円

⇒過去の実績値や人口推計値等により算出した結果、前年度当初予算に比べ減。

▶ 水道事業費用（60億7,925万2千円）

浄水場運転事業 24億6,378万円

⇒浄水場等の施設運転や水質の管理を行うための事業。

◎主な内容：中福受水場その他水道施設運転管理業務委託（1億4,700万円）

県水受水費（21億1,245万6千円）

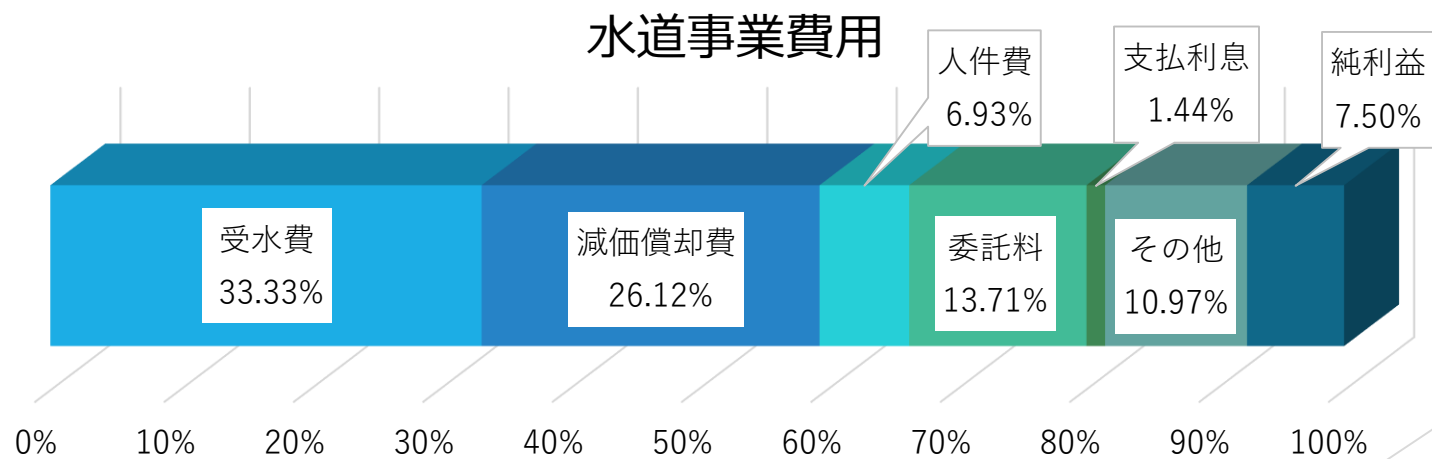
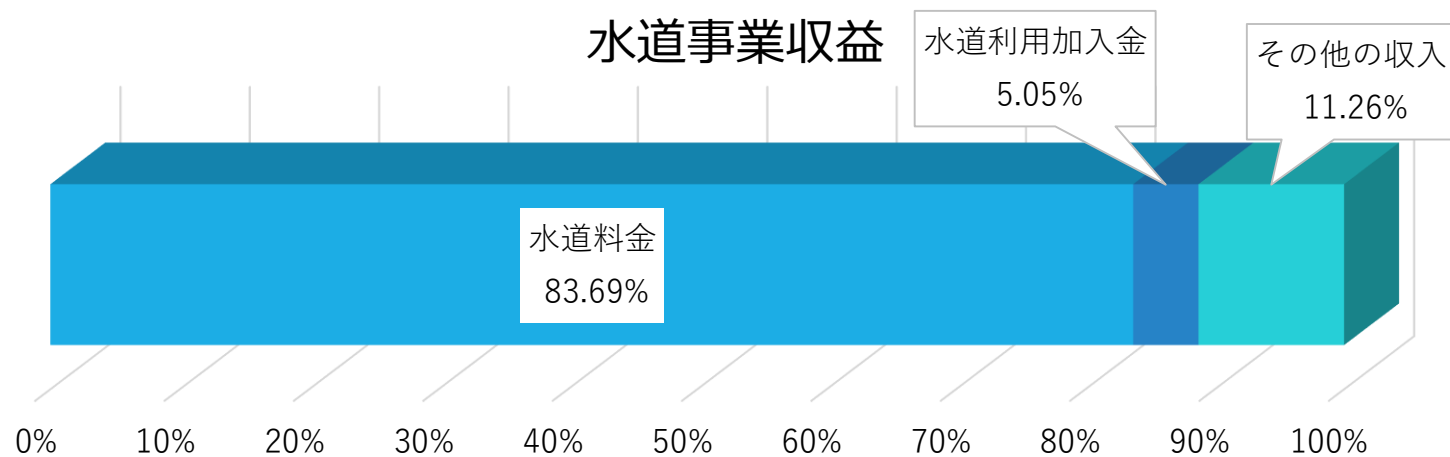
営業共通事務 2億8,965万7千円

⇒水道料金等の徴収等の営業業務を行うための事業。

◎主な内容：営業業務包括業務委託（2億6,040万円）

水道料金等収納業務委託（コンビニ収納）（1,184万3千円）

収益的収支の構成比率



資本的収支（4条予算）

【税込み】

（単位：円）

科目	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	【参考】令和3年度決算額
資本的収入	1,100,351,000	1,071,337,000	884,511,300
企業債	600,000,000	700,000,000	700,000,000
他会計負担金	43,183,000	35,773,000	35,441,000
工事負担金	367,797,000	243,107,000	63,146,000
水道施設加入金	89,370,000	92,456,000	85,704,300
固定資産売却代金	1,000	1,000	0
他会計補助金	0	0	220,000
資本的支出	4,287,955,000	3,753,892,000	3,004,844,644
建設改良費	3,575,347,000	3,046,943,000	2,302,896,018
企業債償還金	707,608,000	701,949,000	701,948,626
予備費	5,000,000	5,000,000	0
資本的収支の不足額	3,187,604,000	2,682,555,000	2,120,333,344

資本的収支の主な内容

▶ 資本的収入（11億35万1千円）

企業債 6億円

⇒ 内部留保資金残高を調整するため経営戦略の数値から1億円減額。

資本的収支の不足額 31億8,760万4千円

⇒ 消費税資本的収支調整額（2億2,314万4千円）、減債積立金（2億円）

建設改良積立金（1億円）、損益勘定留保資金（26億6,446万円）で補填。

▶ 資本的支出（42億8,795万5千円）

配水管更新事業 25億8,377万2千円

⇒ 重要施設配水管の耐震化や老朽管の更新を行う事業。

◎ 主な内容：重要施設配水管の耐震化（3,830m）

老朽管の更新（15,085m）

資本的収支の構成比率

